



広報

Dazaifu City PR Magazine

だざいふ

令和6年度 決算

POINT

市税収入 **過去最高** の実質 **91億円超**

(定額減税の影響を除く)

POINT

実質収支 **約16億1千万** 円の **黒字**

POINT

基金 **過去最高** 市債 **7年連続減少**



防災備蓄機能の強化



市内照明の一斉LED化



九州国立博物館ツアーズ



令和の都だざいふ
オーバーツーリズム対策事業

2025
(令和7年)

11

No.1050

議会だより
合併号

議会だよりは
33ページ以降に
掲載しています。

くす
の記



9月議会では高校生以下のおこめ券3千円分を配布する事業を新たに提案し、補正予算が認められました。

世帯単位ではなく一人ひとりに配布することで個々の育ちや米を食べる習慣づけに着目し、特に多子世帯への支援を心掛けました。

昨年度決算では実質収支が16億円超の黒字、市税収入が定額減税の影響を除けば初の90億円台となる実質91億円超となりました。

歳入予算全体で見ても市長任期の8年間で約100億円増加しており、その分市民への還元も進んできたのではと分析しております。

一方、基金も過去最高額に積み上げ市債も着実に減らしてきました。今後の危機への備えとして有効活用されることを期待します。

残された任期もあとわずか、最後のまちおこしとしてコンビ名市長課長でM-1にも挑戦しています。最後までしっかりと頑張ります。

太宰府市長
楠田大蔵